

入善町 議会だより

3月定例議会

№ 22 号

発行所 入善町議会

編集 入善町議会だより編集委員会

富山県下新川郡入善町入善3,255

☎ 0765 (72) 1100



若葉に風かおるころ……

日本一うまい入善米づくり
が今年も始まる

ページ案内

入善町の印鑑条例全部改正	2 ページ
議会の組織がえ	3 ページ
一般質問	4 ページから9 ページ
委員会審査報告	10 ページ
請願陳情処理状況	11 ページ

着々と進む学校整備

黒東小学校に次いで入善中学を改築

第12回定例議会は3月8日から20日まで13日間の会期で開かれ、54年度予算総額55億7千万円などを議決した。

こんなことが決まりました
主な案件と質疑

54年度予算一般会計特別会計を合せ

55億7千万円

54年度一般会計予算

46億5千万円

(歳入)

町税を11億3千万円計上、地方交付税11億円、国県支出金については11億577万1千円を見積った。繰入金2億8千13万5千円は、入善中学校改築事業に対処して積立っていたものを取りくずし、所要財源に当てるものである。

町債4億5千900万円は、歳入額の約10パーセントを占めるが、積極的な建設事業に対する重要な財源である。

(歳出)

国民健康保険会計に8億2千500万円、入善中学校改築費に4億7千450万円、離岸堤など海岸保全に2億7千416万円、農村総合整備モデル事業として道路の改良舗装などに2億4千370万円、非補助農道整備や町道舗装に2億3千341万円、小中学校管理運営費に2億4千15万円、老人福祉に1億7千267万円、入善漁港改修事業に1億3



千98万円、保育所運営費に3億975万円等が歳出の主なものである。国民健康保険特別会計予算 8億2千500万円
簡易水道特別会計予算 1千310万円
育英奨学資金特別会計予算 224万円
土地取得特別会計予算 817万円
分譲宅地特別会計予算 7千650万円

条例の改正

入善町印鑑条例を全部改正

印鑑登録時に登録証を発行し、以後この登録証を申請書に添えて提示すれば印鑑登録証明書が交付されます。実印や代理委任の場合の委任状の提出がいらなくなりま

した。みなさんの利便と事務処理の正確、印影認識の危険性の解消を図るため従来の印鑑条例を全部改正しました。

この改正の実施期日は54年9月1日とし、現在登録されているものについてはこの条例により登録されたものとみなし、57年8月31日までの間は印鑑登録証明書交付の際に「登録証」を発行する。

昭和54年度分固定資産税の納期の特別に関する条例を制定

固定資産税の納期は、54年度に

人事

金沢兼松氏(下上野)を再選

入善町固定資産評価審査委員会の委員定数が3人であるが、審査委員金沢兼松氏の任期が54年3月18日満了するので、同氏を選任した。

人権擁護委員に

本多忠義氏(上飯野)

人権擁護委員本多清隆氏の辞任により、その後任として本多忠義氏を推せんした。

限り第一期分を「4月23日から5月7日まで」とした。

母子医療費の助成に関する条例の一部を改正

母子家庭の義務教育終了前の児童について、保護者負担の金額を助成しているのを母についても、本人負担の2分の1を助成するよう範囲を拡大する。

廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

一般廃棄物の収集、運搬、処分等についての手数料を改めるもので犬又はねこの死体一匹につき200円を千円に、し尿収集18リットルにつき50円を55円に、1回の最低汲取料を千円にする。

不燃焼物の個人搬入分については、自動車積載トン数2トン未満のもの1台につき2千円、自動車積載トン数1トンを増すことに千円を加算する。

11回 臨時議会

議会の組織がえ

2月28日臨時議会を開き、請願3件、陳情1件を採択、日程に追加し、私約交代に伴う議長、副議長の選挙、委員長、副委員長の選挙、常任委員会の所属変更を行った。

議長	上野 幸一
副議長	坪野 利揚

常任委員会

◎委員長 ○副委員長

総務委員会

◎杉	長	作
岩	場	俊
江	畑	伊
石	川	昭

○若	島	行
上	島	吉
五	里	吉
上	野	一

文教厚生委員会

◎福	万	次
竹	内	太
本	田	光
金	田	一

○屋	木	忠
米	島	一
坪	野	利

産業建設委員会

◎池	金	与	志
九	郁	子	雄
大	林	政	雄
岡	島	松	次

○西	尾	郎
小	林	三
上	田	三

町有財産の保全に問題はないか

小林 議員

問 財産貸付収入とあるのは、中町のフードセンターへの貸付けども、思わぬ、都市計画道路のカラー舗装が仮店舗の前まで延びている。何年契約で貸付けておられるか判らないが当然そこに既得権というものが自らついて行くのではないかと考える。

答 町有財産の保全という面からして問題があるのではないかと。企画財政課長 都市計画道路の撤去段階では、必ず返還するという強い一札が入っている。1年ごとに契約を更新しているので問題はない。建設課長 都市計画の中央通り線の計画はあるが未着手である。事業実施年度はまだ決っていない関係で、町の形体上二時都市計

入善町の道路 専用料金は

九里 議員

問 入善町の道路専用料金は38年6月改正以来現在に至っているが、入善町の道路専用料金は県下市町村のどの位置にあるか。

答 入善町の道路専用料金は38年6月改正以来現在に至っているが、入善町の道路専用料金は県下市町村のどの位置にあるか。

画実施に移るまでの間あのような形になっているが、当然将来かかる部分は壊して貰うことになる。

建設課長 電柱については、公共性を考え県下市町村においても他の手数料に比べて低いというのが実態である。入善町はそこでもいちばん低い方に位置している。

問 入善中学校の危険度は何点か。学校教育課長 入善中学校の危険度は約5千200点ということになっている。従来だと4千500点でないと文部省の対象にならないが、小中学校に限り54年度の場合も該当するということに改築ということになった。

問 文部省の基準に対する入善中学校

の不足面積と補助金について聞きたい。学校教育課長 不足面積は約400平方メートルになっている。改築に要する国の補助金は3分の1である。

問 遠距離通学生徒通学費が昨年と同額になっているが、内訳はどうなっているか。学校教育課長 西中学生徒の冬期間のスクールバス利用料金が月額2千円、3年生については3月分は1千円となっている。

芸術文化費が減額になってくものほうにくるか

竹内 議員

問 提案理由の説明に生きがいのある町づくりは無限である。心の豊さを求めるとともにより高次の文化性を欲する傾向が強くなってきたとっておられるのに、芸術文化費が減額になっているのはどういうことか。

答 社会教育課長 舟見コミュニティ公民館建設費と同じようへのま遺跡用地購入費分が減額になっているので内容的に変らない。

福井

加賀

金沢東

高速道路は高架で通さなければ 用地買収には応じない!!

敦賀

黒部

一般質問

富山

小矢部

54年度予算の土木費が昨年より

北陸銀行の金利9パーセントを6.5パーセントに、農協の金利8.5パーセントを7パーセントに切替えた。

昭和52年度決算審査の意見の中に町債並びに債務負担行為の借入金運用について、また昭和48年度を中心とした高金利に対して可能なかぎり、低金利のものへと切り替えるよう要望があったが、これに対する対応はどうなっているか。



上原小、青木小、上青中の跡地は600坪



1979 国際児童年

国際児童年に因んだ行事を考えているか。

米島一信議員

上青中学校の跡地については検討中である。

青木小学校については、9千300平方メートルの内、3千600平方メートルは借地であるので地主に返還し、残り5千700平方メートルは保育所改築の際の敷地として或いは公的な用地として確保しておくたい。

中学校の跡地をどうするのか。

学校敷地は、90パーセント起債を認めてくれるから財源的には心配はない。

幼いときから子供に強い意志を鍛えること、親の過保護、放任はいけない、子供の心の奥底を知るように努めること、正しくほめ上手に叱ること、家庭で子供に役割を持つたせる、物事をなして行くと喜びを体験させる、生きがいのある人生の道はいくつもある。この7項目をそれぞれ指導するのを研修課題にあげ、指導に全力をあげるよう指示している。

自殺非行の問題は学校だけで解決されるものではなく、家庭における教育、親と地域連帯の協力こそ最も重要だと考える。

児童生徒の自殺防止について伺いたい。

議会や住民に了解なしに 黒部川流域変更を約束したのか

問

昭和54年度一般会計予算は、全体的にみて一応の評価はできる。しかし行政経費の増高、主として人件費の増とそれに伴う投資的経費の減少、及び町債の増加など若干財政構造上に問題がある。

日本経済の安定成長時代への移行の中で行政事務、事業の見直し、行政機構の簡素合理化、人事の刷新と新人の登用、思い切ったアイデアの採用等、行政機構の抜本的改革とともに真剣な行政経費の節減が必要であると思うがどうか。

町長

行政の混乱を招くような急激な機構改革や新人の登用は行わない。人件費は予算全体の25パーセントを越してはいけませんが、職員待遇は可能な限り良くして行きたい。職員の下からの提言、進言アイデアを期待し、行政経費の節減には充分意をつくしたい。



小林 与三雄 議員

問

入善町の将来像を決定する北陸高速自動車道の建設、北陸新幹線の建設、国営黒部川沿岸農業用水改修事業など国家的大事業について、可能なかぎりの情報の提供を賜りたい。

町長

入善地内を通る4.8キロメートルの高速度道路の用地買収は、ほ場整備事業にとまない一部行われている。

高速度道路は高架方式で通せという事は議会で議決もあり、入善町の特殊事情を主張し、土盛り法は絶対許してはいけない。

北陸新幹線は、実現にはほど遠い。仮路線のようなものが示されているが、上越新幹線の開設後の方策が重要視される。

黒部川農業用水改修事業の獲得には大変な困難があったが決定をみている。この事業は総額400億だが実際には500億を要するものと考えられる。4月17日から国営黒部川沿岸農業水利事業、調査現地事務所を食糧事務所跡に開設する予定である。

問

県議会の予算特別委員会に於いて、笹島県議の、小川ダム建設に

伴う黒部川流域変更の質問に対し、県の土木部長は「関係市町村に説明了解を得ていると解している」と答えているが、町長は議会並びに住民に了解なしにそのことを約束されたのか。

町長

土木部長は間違った答弁をしたといっているし、そのような約束はしていない。小川ダム建設については関係市町村とも充分話し合いをする必要があるし、議員の皆様とも今後充分相談をして行きたい。

公債比率だけで財政運営 を見詰めていってよいか

岩場 俊 議員

問

公債比及び公債比率が一般財源の10パーセント内外であり、均衡ある財政運営を図っている。

町長

入善町の新しい展望に立った地方の時代、80年代をどのようなプログラムで迎えようとしておられるのか所信を承りたい。

町長

国の定住圏構想や大平内閣による田園都市構想と呼応して町総合計画を推進する。

総合計画達成のための財源を確保するために計画に盛り込んだ補助事業や起債事業の遂行と、長期的には交付税率のアップなど財源の再配分を求めたい。

公債は一般財源の中から返していくものだから、返していける力の範囲内で借りていかなければな



議会日誌

2月

23日 第10回臨時議会
24日 富山県町村議会議長会総会(富山市町村会館)

26日 議員全員協議会
議会運営委員会

28日 第11回臨時議会
議会運営委員会

3月

5日 新潟県弥彦村議会議長会視察来庁
8日 第12回定例議会(第1日)
議員全員協議会

9日 議会運営委員会
10日 下新川郡町議会議長会臨時総会(朝日町)

12日 第12回定例議会(第2日)
13日 第12回定例議会(第3日)
14日 産業建設委員会
15日 文教厚生委員会
16日 総務委員会

4月

20日 第12回定例議会(第4日)
11日 新川広域圏関係議会議長会(黒部市役所)
自12日 下新川郡議会議長会(山形県温海町、上山町)

至14日

青島分譲宅地は造成地として問題はないか

議員 竹内 壮太

町長 県ともよく相談し、思い切った措置で拡幅改良を図りたい。

問 新青島分譲宅地の造成地は、新和工業の工業廃棄物の埋立地かと思うが、宅地造成地として問題はないか。

町長 問題はない。



問 西中学校体育館の床面が昨年問題になったが、入善中学校はどうか。

町長 入善中学校の体育館床面は桜の木の木床になる。

問 学校周辺道路の拡幅改良及び側溝改修をしていただきたい。

町長 県ともよく相談し、思い切った措置で拡幅改良を図りたい。

電話相談室を設置されたい

議員 九里 郁子

問 昨年の6月議会において、西中学校体育館の塗床は、一部の種目を除いては不相当であるという指適に対し検討することであったがその後どう対処されたか。

町長 入善中学校の体育館は桜の木の木床にするが、西中学校体育館については昨年から引き続き教育委員会、専門的な建築技師などに検討させている。



問 入善中学校の増改築にあたっては、先生や父兄の皆さんの要望や意見を充分尊重していただきたい。

町長 設計段階において現場の意見も充分取り入れ対処している。

問 自殺防止の一助として教育センターに電話相談室を設置されたい。

町長

設置する考えはないが、悩みごとがあれば親なり学校の先生に相談する環境づくりを積極的に進めて行きたい。

問

身体障害者に老人憩の家、環境改善センター、南部コミュニティセンターの使用料を無料にしたい。

町長 身体障害者といっても幅が広く、総て無料ということは好ましくないので。

問

転作目標面積も米の事前売渡申込限度数量とも昨年と全く同じ入善町が各生産組合への配分が県の配分から1か月も過ぎて行われたのはなぜか。

農政課長 配分事務はスムーズにいつている各市町村においては、各地区の配分止りになっていて、入善町は各農家個別の仮配分ということの内容が非常に濃くなっている。配分を早くという事であるならば2、3日で出来る問題である。

問

54年度の転作の基本方針と集団化の見通しと指導について聞きたい。



改築にとりかかる入善中学校

町長 水田利用再編対策の要綱及び基本方針は昨年と変りはない。

問 昨年実施した実証は、その役割を充分果たしたかどうか、また54年度の計画はどのようなものか。

農政課長 転作所得というものは対応の仕方によって転作所得よりも高い所得を上げ得るといふ作型について、昨年実証は等を通しながら実証済である。今年は大田10か所、麦10か所を計画している。

問

一部の土地改良区では、客土事業が計画されているようだが、希望する量を入れるには農家に大きな負担がかかる。対策があれば聞きたい。

問

第2次構造改善事業で建てられた球根管理棟に対する課税が同一規模であるのに、建設年月が1年違うだけで5万円の差があるのを町長は知っているか。評価替えの年にあたり、特産物育成の立場に立つての評価をしていただきたい。

税務課長 評価替えのつど物価指数によって評価水準が上昇する。3年間に1回評価替えが行われ、3年間同額にするという制度がとられたのは51年からで、それ以前は1年毎に何パーセントか上がるというような負担調整措置がとられてきた。差があるのはこのような制度上の措置がとられてきた結果だと思ふ。

問

客土事業の希望があれば、事前に相談させていただきたい。

問

上原用水改修の見通しはどうか

西尾三郎議員

問 町の幹線水路の改修計画と黒東合口用水の改修及び発電事業との関連について伺いたい。また陳情の出ている上原用水改修の見通しはどうか。

町長

黒東合口用水は2、3年の調査の後総合的に改修する。地元負担の軽減と工事の早期完成のため発電事業とのタイアップを考へる。黒東合口用水の改修が始まると同時に関連して老朽河川の改修に入っていく。



入善西部地区(小摺戸、平曾、青木土地改良区管内)入善中部地区(入善、上原、新屋土地改良区管内)、愛本新用水、四千石用水等については、鋭意県営かんばい事業と取り組みを望んでおり、54年度より順次採択が行われる見込みである。

上原用水については早急な改修のため農林水産省の採択が得られるよう運動している。

問 入善海岸の保全促進対策について所見を承りたい。

町長

下新川海岸保全事業費の9割は入善海岸へ獲得している。離岸堤は3か所250メートルの内吉原に100メートル、副堤6か所1千210メートルの内吉原に100メートルつくる。消波工、護岸の強化については、気象条件等を勘案し、浸食の激しいところから順次災害の認定をうけて補強する方が予算獲得上賢明とされている。



サア！きれいになりましたよ

スーパー農道 開通はいつか

江畑伊作議員

問

スーパー農道の黒部川橋りょうの着工と開通の見通しについて伺いたい。

町長

新川広域圏内のスーパー農道は2万8千60メートルあり、その内入善は道路新設については3千386



メートルの内70パーセントの進捗率である。

用地買収についても取得率100パーセントで最高である。54年度においては下山の坂の擁壁が200メートルも決定をみている。あと3年位でひとまず道路は完了する。小川、黒部の橋りょうについては2年かかるか3年かかるかわからないが、道路の完成と合わせ開通の

家庭奉仕員の待遇改善を図れ

福沢万次議員

手直しをしたいと考えている。

問 家庭奉仕員の身分保障や待遇を改善すべきだと思うがどうか。

町長

家庭奉仕員の待遇が他の町よりもかなり低いとすれば、いつでも



目途は5、6年位だと思ふ。

建設課長

道路が完結する時点で橋の建設にかかると聞いている。予算的な問題、国の補助の問題等いろいろあるのでその時点で決るものと考えている。

問

北陸自動車道の今後の見通しについて伺いたい。

町長

高速道路そのものには賛成だが、入善の中心部を土盛方式で通ることとは何としても容認出来ない。高架方式でやらなければ用地買収にも応じない。

問 児童生徒の非行化防止について聞きたい。

教育長

小中学生の非行化については、青少年の自殺とも共通して言えることだが、親子の対話など家庭環境が最も大切である。学校、教育委員会、父兄等と連絡をとりながら非行防止に努めたい。

農用地高度利用促進事業 について説明願いたい

屋木 忠義 議員

自立経営を志向する農家は、受委託農業や請負耕作等により営農の拡大を行っているのが現状である。このような場合その賃貸借期間が通常短期的であり農業経営上も不定である。これらの現況に対処するために農地法の特例措置として市町村が利用権の設定をすることにより中核農家の育成を

問 農地集積対策の一環として、昭和54年度より5か年継続事業で、農用地高度利用促進事業が実施されるが、その主旨及び実施計画について説明願いたい。
農政課長 農地を資産として持っていたいという考えが非常に高く、売買による農地の流動化が少くなっている。



指導員のおじさんありがとう

問 図ろうとするものである。実施期間は54年度より5か年間の継続事業となっている。
単年度毎に約200万円から300万円の事業費枠があるので、実施にあたっては、各地区ごとの耕作面積に比例した年次計画を策定し、本事業の目的が達成できるよう努力したい。

町長 対象となっているが、妊婦の方を把握することがむづかしい。協力願いたい。
健康センターでは母親教室を開設し、妊婦に必要な栄養実習を行っており、牛乳を含む乳製品は毎回とり入れて牛乳の嫌いな妊婦にも大切な栄養として、毎日飲むよう指導している。
健康センター、酪農組合ともに連携をとり、せつかく安くカルシウムの多い牛乳を格別に配慮するといっておられるのだから、利用させてあげたい。

問 役場窓口は他のどの自治体よりも親切であると確信している。
国民年金担当者は、たまたま老令年金の請求に來られたとき、長い間苦勞して納められた保険料であり、より多くの年金を受けていただきたいという気持から、また社会保険事務所の指導もあって、支給率については詳しく説明し、受理して進達している。
入善民報では60才で受給を抑えるような姿勢が見受けられるといふことになっているが、いささか違っているのではないかと思ふ。

問 入善中学校の将来を考えると、建設の場所や規模が適切でないように思えるがどうか。
町長 役場窓口は他のどの自治体よりも親切であると確信している。
国民年金担当者は、たまたま老令年金の請求に來られたとき、長い間苦勞して納められた保険料であり、より多くの年金を受けていただきたいという気持から、また社会保険事務所の指導もあって、支給率については詳しく説明し、受理して進達している。
入善民報では60才で受給を抑えるような姿勢が見受けられるといふことになっているが、いささか違っているのではないかと思ふ。

問 役場窓口の不親切を入善民報が報じているが、このことについて所見を承りたい。
町長 役場窓口は他のどの自治体よりも親切であると確信している。
国民年金担当者は、たまたま老令年金の請求に來られたとき、長い間苦勞して納められた保険料であり、より多くの年金を受けていただきたいという気持から、また社会保険事務所の指導もあって、支給率については詳しく説明し、受理して進達している。
入善民報では60才で受給を抑えるような姿勢が見受けられるといふことになっているが、いささか違っているのではないかと思ふ。



官民一体による交通安全対策 の強化促進について

大林 政雄 議員

町長 入善中学校の用地は確かに狭い。ぎりぎりではあるが文部省の規準に合っている。
問 官民一体による交通安全対策の強化促進について伺いたい。
なお町新屋地内の交叉点における交通事故が多発している。町道農道を問わず、この付近のスピード制限や一時停止等の標示をされるよう措置願いたい。

町長 交通安全対策として、道路照明、道路標示、カーブミラー、保安柵等の施設に88万円、農村総合整備モデル事業の交通安全施設に1千135万円、土地改良事業の交通安全施設に650万円等の執行が予定されている。
交通安全を目的に保育園児母親、保母を対象に組織した雷鳥クラブの育成、老人指導者の設置、交通モニターの委嘱、自転車安全教育推進委員会の設置等交通弱者の教育にも意を用いたい。
町新屋地内の危険な箇所については早急に対策を構いたい。

工業振興の将来図を どのように考えているか

問
雇用の安定、工場敷地の取得、公害等を考え合せた工業振興の将来図をどのように考えているか。

町長
広大な平野と豊富な地下水を有する入善には工場誘致がなされ、工業が育ち、中小企業が定着していくものと考えている。しかし景気が低迷を続ける今日、新たな工場の進出は無理だと思ふ。

市街地に散在する中小工場の集団化を図るための異業種工業団地を設けたいという考えは以前からもっている。

問
学校の通学区域について助言を。

町長
学校の通学区域は原則として、旧町村のときの通学区域を引き継いでいる。

幸町や雇用促進住宅15区については、新たに通学区域を指定して



池原 金与志 議員

いる。4月に開校する黒東小学校の区域となると、抽沢、青木の地区は、今年はじめて自由通学区域として認めた。新們山住宅については当然們山小学校へ通学することになるが、年度途中の引越しの場合は、新学期から們山小学校へ通学するよう条件をつけて入居させている。



六飯俣は民間委託に

行政依存型から 脱皮せよ！

脱皮せよ！

本田 幸光 議員

問
住民の生活様式が多様化するにつれて行政に対する要望が大きくなってきている。住民の要望には出来得るかぎり応えなければならぬが、行政の分野にも限りがある。行政依存型から脱皮を図る時期にきていると思ふがどうか。

町長
極端な行政依存は、高負担につ

名誉町民故武村米蔵氏の 肖像画を掲示する 考えはないか

上島 藤吉 議員

館に故人の肖像画を掲示する考えはないか。

町長

名誉町民故武村氏の御好意に今も感謝申し上げている。武村福祉会館が建設され今日迄多数の町民の皆様方に親しまれ使用されている。郷土を愛する尊さの主旨を充分に体して会館の最適な場所を選定し、肖像画を掲げたい。



問
名誉町民故武村米蔵氏の功績を称え入善町民に永くその郷土愛の精神を伝えるために、武村福祉会

ながるし、限りある財源の中ですべての行政需要を賅うことは不可能である。
各種の福祉策については単に行政が与えるだけでなく、住民のボランティア活動を促進し、経費の節減、地域ぐるみの生きがいづくりに寄与することこそ肝要である。

問
工場誘致と雇用の拡大について所見を承りたい。

町長
昨今の景気の状態の中では、新しい工場の進出は望めないが、景気が浮揚してくればどの町にも先駆けて工場誘致をしたい。

委員会審査報告

産業建設

3月14日

委員長 池原 金与志

付託された諸案件は住民の産業経済にかかわる重要案件であり、一般会計予算中、教育費、民生費と共に大きな比重を占めるものである。

中でも農村総合整備モデル事業、海岸保全施設整備事業、漁港建設事業はその骨格をなすものであり、これらを重点とした国の予算が獲得され、大幅な事業増となつたことに對し当局の努力を高く評価する。

執行に當つては万全を期すよう希望する。

水田利用対策事業については、将来とも日本の食糧事情がこのような形で推移するものとするならば、当然今より以上の減反が強く要請されることである。

このことを考え合せ今後には転作作目の定着化、条件整備、補助対策の強化を進めるべきであり、農協や普及所とタイアップしながら

農民の合意を求め、入善町独自の方策を用いながらこの事業を進めていただきたい。

又商業発展につながる都市計画の促進と要望の強いアーケード設置の実現を希望する。

多数の項目にわたり委託料並びに補助金が計上されているが、成果実績を確かめながら効率ある運用を図っていただきたい。

請願3件についてはそれぞれ住民の産業、経済、生活につながる重要な道路と施設であるので、速やかに実現を図られたい。

付託された全案件を原案のとおり可決すべきもの、請願については採択すべきものと決定した。

文教厚生

3月15日

委員長 福沢 万次

一般会計予算中付託された部分においては教育費が大きなウエイトを占めており、昭和52、53年度における黒東小学校の建設に引き続き、昭和54年度には入善中学校の建設費が計上され、さらに上原、

青木統合小学校の敷地買収も予算化されて学校建設にかける町当局の積極的な姿勢がうかがわれ高く評価する。

入善中学校は市街地における学校であり、かぎられた敷地内での建設であるからいろいろ困難なことがあると思われるが、住民の声や現場教師の意見を充分取り入れ将来に悔いを残さないよう配慮されたい。

又上原、青木統合小学校の敷地の確保にも努力されたい。社会教育の面においては、町民1人1スポーツの目標に資するため運動公園に夜間照明設備を付けることは時期を得た施策である。

福祉行政については、母子福祉対策に前進した施策がとられており高く評価する。

清掃事業は住民の生活に密着したものであり1日もおろそかにできないことである。

昭和54年度から不燃焼物の収集を民間に委託することになっていくが、清掃事業は本来町の事業であることを念頭におき、住民サービスが低下することのないようになされたい。

又清掃事業に関連してし尿浄化槽の維持管理については、設置した住民がよく理解しておられない向きがあるので業者の指導と住民へのPRにつとめていただきたい。以上の意見を付して54年度一般会計予算については原案のとおり可決すべきものと決定した。国民健康保険、簡易水道、育英

総務

3月16日

委員長 杉沢 長作

養学資金の特別会計3件、母子医療費の助成に関する条例、廃棄物の処理及び清掃に関する条例のそれぞれ一部改正については可決すべきものと決定した。

一部改正については、消防団員の待遇改善につながるものであり、町民の生命と財産を守るという意味からも適切な処置であると考えられる。

身体障害者の町営福祉施設利用料無料化に関する陳情については今少し研究、検討すべきだということに継続審査とすることにした。

議案第16号昭和54年度分固定資産税の納期の特例に関する条例制定は、地方税制の改正に伴う条例の制定である。

議案第6号一般会計予算中、総務委員会に付託された部分については、歳入が適格に算定されておりまことに堅実な見積りである。

議案第17号入善町印鑑条例の全部改正についても、これは事務の簡素化と印鑑登録の確実性を求めるの改正であり、この2件についても異議はなかった。

この歳入を基にして歳出が算定されているが、歳出の予算についても町民の多様な要求に對して逐一応えており、原案のとおり可決すべきものと決した。

請願第7号、陳情第2号については、当局の考えもあり、農民が希求している問題に對する適切な処置を総務委員会も求めていることから、この2件は採択すべきものと決した。

議案第10号土地取得特別会計予算、議案第11号分譲宅地特別会計予算の2件については、それぞれ適正予算であると考へるし、議案第12号入善町議会議員の報酬、議案第13号入善町長等の給料、議案第14号入善町各種委員等の報酬条例の一部改正についても、それぞれ適当な改正であり、可決すべきものと決した。

陳情第4号富山県入善土木事務所旧建物の撤去方とはからいについての陳情については、町長から入善土木事務所が設置された当時のいきさつから、新しい土木事務所への土地賃借に至る経過を詳細に聞いたが、容易にその全ぼうを知ることはむずかしい。入善12区の公民館を建てたいという切実な要望は当然わかるが、旧土木事務所をとりこわしてということになると、町民が不利益をこうむる形で終結する恐れがあるので、当委員会は全員一致によりこの陳情は不採択にすべきものと決した。

議案第15号入善町消防団条例の

当局は入善12区の要望について善処するよう最大の努力を払っていただきたい。

請願・陳情処理状況

1. 請願関係

受付番号	件名	請願者	採択年月日	処理区分
昭和53年 1	道路舗装について請願(青木地区)	青木東平部部長・松田一郎外4名	53. 3. 20	53年度実施済
2	黒東小学校スキー山造成に関する請願	新屋小学校PTA会長・盛田国雄外3名	"	53年度実施済
3	防火用水路の変更について請願	芦崎総代・伊野清作外5名	"	53年度実施済
4	道路安全柵改修に関する請願(門山地区)	門山2区区長・青木利夫外1名	"	53年度一部実施済
5	道路舗装に関する請願(葛ノ木部落)	葛ノ木区長・中山甚一	"	53年度一部実施済
6	高嶺断線舗装に関する請願	新屋高部部長・高田隆盛外3名	"	54年度一部実施予定
7	橋梁新設に関する請願(舟見地区)	舟見地区自治振興会長・戸出元雄外1名	"	54年度完成見込
8	防火用水路並びに融雪水路設置に関する請願(下飯野新地区)	三ツ屋区長・広田久吉外11名	"	54年度実施予定
9	舟見下町地内の歩道改良に関する請願	舟見地区自治振興会長・戸出元雄外2名	"	53年度実施済
10	道路拡幅改良舗装に関する請願(新屋地区)	新屋中平区長・米田二一郎外1名	"	53年度実施済
11	建築附帯設備(管工事)分離発注に関する請願	入善町水道管工事協同組合 代表理事・西川利一外5名	53. 9. 18	53年度実施中
12	建築附帯設備(電気設備)分離発注に関する請願	黒東電設協同組合 代表理事・江畑親夫外13名	"	53年度実施中
13	町道市国鉄地下道の融雪装置に関する請願	道市区長・中川修一外2名	"	54年度計画中
14	橋梁の巾方請願	吉原・柳原地区区長・道原利雄外1名	"	県へ要望済
15	県道小杉門山新線拡幅改良に関する請願	門山地区区長会長・西島松雄外10名	53. 12. 20	54年度着工見込
17	道路側溝新設等に関する請願	吉原1区区長・浦田正男外2名	"	54年度計画中
18	通学通園道路拡幅舗装に関する請願	野中地区区長代表・高田一家外1名	"	54年度実施
19	上原青木統合小学校校舎建設促進に関する請願	上原青木統合小学校校舎建設促進協議会 会長・奥田新作外3名	"	54年度計画中
21	体育館建設促進について	入善中学校建設促進協議会 会長・田原吉郎外2名	"	54年度着工予定
22	町道板屋線の整備に関する請願	板屋区長・嶋田勲	"	54年度実施予定
23	下沢住宅地南側道路の舗装についての請願	入膳第12区区長・田中照外20名	"	54年度計画中
24	道路改良舗装について請願	上野第3区区長・小林弘志外14名	54. 2. 23	54年度実施予定
25	昭和54年度農道舗装及び道路整備に関する請願	野中土地改良区理事長・舟本伝一外13名	"	54年度一部計画中
26	町道1号線外2路線の除雪について請願	報徳交友会会長・塚田三男外8名	"	了承
27	下飯野新集落排水並びに町道内暗渠の改修に関する請願	下飯野新区長・前田正作外1名	"	54年度実施予定
28	橋梁掛け替えに関する請願	上田地区区長・上田弥一	"	54年度実施予定
29	小型ポンプ更新について請願	下山部落長・後藤義秋外6名	"	53年度実施済
30	入善町長選挙における任意制公営立会演説会開催の委嘱制定について請願	川瀬康夫外1,125名	"	検討中
31	農道の舗装について請願	横山区長会長・荒木庄吉外5名	"	54年度実施予定
32	荒又、小杉線農道舗装方請願	荒又部落区長・島田次郎外12名	"	54年度一部計画中
33	道路舗装について請願	下飯野部番総代・伊多定二外4名	"	54年度以降計画
34	道路舗装について請願	藤原区長・吉原信行外1名	"	54年度一部実施
昭和54年 1	道路舗装について請願(道古地区)	道古部落区長・島先守次	54. 2. 28	55年度計画中
2	道路舗装に関する請願(入膳8区)	入膳8区区長・杉本徳外3名	"	54年度一部計画中
3	町道西入善駅道線の舗装促進に関する請願	三島地区区長・木沢久光外2名	"	55年度計画

2. 陳情関係

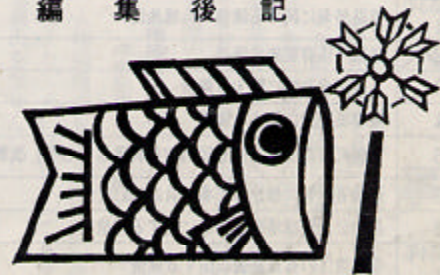
受付番号	件名	陳情者	採択年月日	処理区分
昭和53年 1	道路舗装に関する陳情(八幡地区)	八幡区長・辻田朝悦外1名	53. 3. 20	54年度以降計画
2	居残り保育実施の陳情	新日本婦人の会入善班長・大田ミキ外821名	"	53年度実施中
3	上原用水改修に関する陳情	吉原1区区長・浦田正男外289名	"	54年度一部計画中
4	離岸堤建設に関する陳情	春日海岸建設既成同盟会長・住家作外2名	"	54年度着工見込
6	入善町消防団小摺戸分団消防器具置場(屯所)改築方について	入善町消防団小摺戸分団 分団長・若島由松外1名	54. 2. 23	54年度実施予定
7	建設省所管に掛かる工事請負について	入善土木協会会長・広川屈作	"	建設省へ要望済
8	運動公園野球場夜間照明に関する陳情	入善町野球協会会長・酒井敬外269名	"	54年度実施予定
昭和54年 1	春日地区の農道舗装に関する陳情	春日部落区長・黒部宇之助外1名	54. 2. 28	54年度一部実施

寄付受入れをしたものは次のとおり

寄付申出 受付年月日	寄 付 金 品	寄 付 目 的	寄 付 者		
			住 所	氏 名	
53. 12. 5	金1,000,000円	黒東小学校へ	入善町新屋188	早川 誠一	
53. 12. 12	ストップウォッチ (¥12,000) 1個	新屋保育所へ		53年度母の会代表 吉野 不二子	
53. 12. 21	金4,000,000円	入善町へ	入善町入路5291	山本 正勝	
53. 12. 25	金1,000,000円	福祉会館へ	入善町栢山751	長島 啓太郎	
53. 12. 28	ゲームボックス (¥45,000) 6個	舟見保育所へ		53年度修了児母の会代表 西尾 孝子	
54. 1. 13	ポータブル電器及びカセットテー プ各1	芦崎保育所へ		53年度修了児母の会代表 沢 泰恵	
54. 1. 22	会議用テーブル外45種 (¥5,159,000) 368点	舟見コミュニティ 公民館へ		舟見コミュニティ委員 長元 雄名 ニッポン 394名	
"	照明灯 (¥110,000) 1基	青木六本松公園へ	入善町青木1395	松沢 孝衛	
54. 1. 29	ひな人形 (¥98,000) 一式	飯野保育所へ		53年度母の会代表 通本 律子	
"	丸型掛時計 (¥70,000) 7台		入善町入路1966	中山建設株式会社 代表取締役 中山 康大	
"	カラーテレビ16型 (¥381,000) 3台		入善町入路5554	五十里工務所 代表 五十里 乙松	
"	カラーテレビ16型 (¥127,000) 1台		入善町入路3280-1	北陸電気工事所 代表 北陸 重朗	
"	カラーテレビ16型 (¥254,000) 2台		入善町青木1427	西川管機工業所 代表 西川 利一	
"	丸型掛時計 (¥15,000) 1台		入善町芦崎638	井田 源一	
"	花瓶 (¥32,000) 1個		入善町芦崎321 入善町東風566	米田 留雄	
"	薬品ケース 水スリ 1組 1個 20足 (¥29,700)		入善町上飯野625	島田 勝次	
54. 2. 2	顔油 緑 (12号顔装) (¥300,000) 200個 1点		黒東小学校へ	入善町新屋1084	海道 あい
"	標本「極楽島」(金箔ケース入り) (¥300,000) 1個		黒東小学校へ	入善町新屋313	米山 六博
54. 2. 5	応接セット (¥115,000) 一式	横山小学校へ	入善町横山576-7 入善町横山1772 入善町横山620-2	荒板 木沢 咲子 板 沢 祐作	
54. 2. 6	カラーテレビ14型 (¥74,500) 1台	東部保育所へ		53年度母の会代表 米沢 富子	
54. 2. 9	カラーテレビ18型 (¥92,000) 1台	南部保育所へ		53年度母の会代表 道原 伊勢子	
54. 2. 10	金800,000円	福祉会館へ	入善町入路7051	有限会社 入善タクシー	
54. 2. 14	OHP及び影絵スクリーン各1台 (¥52,500)	上原保育所へ		53年度母の会代表 本多 みき子	
"	教具棚 (¥50,000) 1基	青木保育所へ		53年度母の会代表 柏井 慶子	
54. 2. 15	一文字袖幕 (¥150,000) 一式	入善小学校へ	入善町入路560	富山日本電気株式会社 代表取締役 小堀 進一	
54. 2. 20	ステレオ (¥300,000) 一式	上原小学校へ	入善町上野4656-1	高田 茂	
"	保健室用ベット (¥50,000) 1台		入善町上野6914	中瀬 昭義	
"	身長計 (¥37,000) 1台	横山保育所へ		53年度修了児母の会代表 米田 増子	
54. 2. 23	新まご 整理棚 (¥46,400) 1組 2個	栢山保育所へ		53年度母の会代表 坂東 すみ子	

寄付者の御厚志に対し深甚なる謝意を表します。

編 集 後 記



暖冬だったせいかわ例年になく早くツバメがやって来た。
ツバメの飛来は土の息吹を告げ力強いトラクターの動きに土は冬の眠りからさめる。
田植機がリズムカルに苗を植えて行く。
議会の組織がえに伴い編集委員が代わりました。
皆様にご愛読いただけるよう努力してまいりますので、お気付きの点やご要望等がありましたらお聞かせ下さい。

議会だより編集委員

- 上野 幸一 池原金与志
- 坪野利揚 米島一信
- 杉沢長作 小林与三雄
- 福沢万次 岩場 俊